

## 2023年度 第2回原環センター講演会開催のご案内

公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター  
企画部

弊センターの業務に平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2023年度第2回原環センター講演会「地層処分事業における回収可能性が維持された状態とは？～技術的アプローチによる維持期間の定義方法について～」を下記のとおり対面及びオンライン併用で開催いたします。

お忙しいところですが、多数ご参加いただければ幸いです。

開催案内のページへは以下の URL からアクセスできます。

[https://www.rwmc.or.jp/news/2023/08/20232\\_1.html](https://www.rwmc.or.jp/news/2023/08/20232_1.html)

1. 日時：2023年9月29日（金）14:00～16:00（会場受付開始時刻 13:30）

### 2. 講演概要：

演 題：地層処分事業における回収可能性が維持された状態とは？  
～技術的アプローチによる維持期間の定義方法について～

講演者：小林 正人、藤田 朝雄（地層処分工学技術研究開発部）

骨 子： 2015年10月の『特定放射性廃棄物の最終処分に関する基本方針』の改定により、将来世代が最良の処分方法を選択できるようにするため、安全な管理が合理的に継続される範囲内で、最終処分施設の閉鎖までの間の廃棄物の搬出の可能性（回収可能性）を確保することが定められるとともに、技術の開発に関する事項として回収可能性を維持した場合の影響等について調査研究を進めることが示された。地層処分事業への可逆性の導入に対する社会の信頼感を高めるため、回収手順や技術の具体化及び試験による実現性の提示並びに基本方針に示された回収可能性を維持した場合の影響等についての課題に着実に取り組んでいく必要がある。

本講演では、閉鎖前に考慮する回収のシナリオの整理や回収可能性の維持期間の設定の考え方並びに廃棄体の回収技術及び回収可能性の維持に伴う安全性への影響の評価技術など、我が国の地層処分事業における回収可能性に関するこれまで取り組みや研究成果について紹介する。

### 3. 開催方法：対面開催及びオンライン開催

#### (1) 対面開催

会場 公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター 第1,2 会議室  
東京都中央区明石町6番4号 ニチレイ明石町ビル 12 階  
TEL 03-6264-2111（代表）

地図 <https://www.rwmc.or.jp/organization/map>

※定員は20名を予定しています。定員を超えた場合には、申込締切日前でも申込みを締切ることがあります。

※対面参加をお申込みの方にも、オンライン参加の案内をお送りいたします。

(2) オンライン開催

Cisco Webex での開催となります。定員はありません。オンライン参加のための URL、配布資料のダウンロード方法、視聴方法等に関する案内は、9月29日（金）までに、お申込みいただいたメールアドレス宛にお送りします。

**【Webex 推奨環境】** 推奨環境の詳細は、下記 URL をご覧ください。

<https://help.webex.com/ja-jp/nki3xrg/Webex-Meetings-Suite-System-Requirements>

4. お申込み方法・締切日：

下記 URL から申込みフォームにてお申込みください。参加は無料です。  
お申込み情報を送信すると、「お申込みを受け付けました。」と画面に表示されます。  
申込みフォームを開けない等、フォームからのお申込みができない場合は、「5. 問合せ先」までお問合せください。

申込締切日：2023 年 9 月 21 日（木）

申込みフォーム URL：<https://forms.office.com/r/mWR6pik5mT>

5. 問合せ先：

(公財) 原子力環境整備促進・資金管理センター 企画部 吉澤／藤原

電話：03-6264-2205 / 2206

電子メール：[sanka@rwmc.or.jp](mailto:sanka@rwmc.or.jp)